

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	1173	(H.22)No.	1173
-----------	------	-----------	------

事務事業名		スポーツ活動振興費			
担当部局名		担当室名		室長名	連絡先
教育委員会事務局		市民スポーツ室		南田耕一	63-7100
新・継	事業期間		根拠法令等		
継続	平成	年度～	平成	年度	

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
特別及び企業会計、組合	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本政策	2	豊かな心をはぐくむ生涯学習の推進
	施策	2	生涯スポーツ
	小施策	1	スポーツ活動等の充実
	重点施策コード		

2. 予算区分

会計区分		事業コード	520502
一般会計		(中事業名)	予算書事業名
款	教育費	保健体育総務費	
項	保健体育費	(小事業名)	
目	保健体育総務費	スポーツ活動振興費	

3. 事務事業の概要

事業概要	
・体育・健康フェスタ開催 ・名張ひなち湖紅葉マラソン大会開催 ・名張青蓮寺湖駅伝競走大会開催 ・美し国三重市町対抗駅伝参加 ・スポーツ振興推進業務事業(関係4団体に合ったスポーツ振興プログラムの事業委託)実施 等	

めざす効果(事業目的)
市民の健康づくりの意識高揚を図るとともに、市民の体力向上、健康の保持・増進により、明るい豊かな地域社会づくりに寄与する。 スポーツ関係諸団体との連携と運営を委託することで、円滑なスポーツ・レクリエーションの普及、指導者養成、競技スポーツ選手の育成など効率的・効果的な事業が進められる。

4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成22年度 (実績・決算見込)		平成23年度 (計画・作成時予算額)		現在の実施手法(複数選択可)								
	[事業内容(事業量)・事業費]		[事業内容(事業量)・事業費]										
主な事業の実績・計画	消耗品費	57千円	消耗品費	70千円	<table border="1"> <tr> <th>平成24年度 (計画)</th> <th>平成25年度 (計画)</th> <th>平成26年度 (計画)</th> </tr> <tr> <td>消耗品費70千円、事業委託料:ひなち湖紅葉マラソン1,960千円・青蓮寺湖駅伝競走1,700千円・体育フェスタ417千円・美し国市町駅伝550千円・総合型スポーツ2,000千円・体育協会990千円・スポーツ少年団300千円・レク協会200千円</td> <td>消耗品費70千円、事業委託料:ひなち湖紅葉マラソン1,960千円・青蓮寺湖駅伝競走1,700千円・体育フェスタ417千円・美し国市町駅伝550千円・総合型スポーツ2,000千円・体育協会990千円・スポーツ少年団300千円・レク協会200千円</td> <td>消耗品費70千円、事業委託料:ひなち湖紅葉マラソン1,960千円・青蓮寺湖駅伝競走1,700千円・体育フェスタ417千円・美し国市町駅伝550千円・総合型スポーツ2,000千円・体育協会990千円・スポーツ少年団300千円・レク協会200千円</td> </tr> </table>			平成24年度 (計画)	平成25年度 (計画)	平成26年度 (計画)	消耗品費70千円、事業委託料:ひなち湖紅葉マラソン1,960千円・青蓮寺湖駅伝競走1,700千円・体育フェスタ417千円・美し国市町駅伝550千円・総合型スポーツ2,000千円・体育協会990千円・スポーツ少年団300千円・レク協会200千円	消耗品費70千円、事業委託料:ひなち湖紅葉マラソン1,960千円・青蓮寺湖駅伝競走1,700千円・体育フェスタ417千円・美し国市町駅伝550千円・総合型スポーツ2,000千円・体育協会990千円・スポーツ少年団300千円・レク協会200千円	消耗品費70千円、事業委託料:ひなち湖紅葉マラソン1,960千円・青蓮寺湖駅伝競走1,700千円・体育フェスタ417千円・美し国市町駅伝550千円・総合型スポーツ2,000千円・体育協会990千円・スポーツ少年団300千円・レク協会200千円
	平成24年度 (計画)	平成25年度 (計画)	平成26年度 (計画)										
	消耗品費70千円、事業委託料:ひなち湖紅葉マラソン1,960千円・青蓮寺湖駅伝競走1,700千円・体育フェスタ417千円・美し国市町駅伝550千円・総合型スポーツ2,000千円・体育協会990千円・スポーツ少年団300千円・レク協会200千円	消耗品費70千円、事業委託料:ひなち湖紅葉マラソン1,960千円・青蓮寺湖駅伝競走1,700千円・体育フェスタ417千円・美し国市町駅伝550千円・総合型スポーツ2,000千円・体育協会990千円・スポーツ少年団300千円・レク協会200千円	消耗品費70千円、事業委託料:ひなち湖紅葉マラソン1,960千円・青蓮寺湖駅伝競走1,700千円・体育フェスタ417千円・美し国市町駅伝550千円・総合型スポーツ2,000千円・体育協会990千円・スポーツ少年団300千円・レク協会200千円										
	事業委託料		事業委託料										
	ひなち湖紅葉マラソン	400千円	ひなち湖紅葉マラソン	1,960千円									
	青蓮寺湖駅伝競走	200千円	青蓮寺湖駅伝競走	1,700千円									
	体育フェスタ	220千円	体育フェスタ	417千円									
	美し国市町対抗駅伝	550千円	美し国市町対抗駅伝	550千円									
	なばり総合型スポーツ	3,100千円	なばり総合型スポーツ	550千円									
	体育協会	990千円	体育協会	2,000千円									
スポーツ少年団	300千円	スポーツ少年団	990千円										
レクリエーション協会	150千円	レクリエーション協会	200千円										
冬季スポーツイベント	416千円												
備品購入費	208千円												
直接事業費	6,591千円	8,187千円	8,187千円	8,187千円	8,187千円	8,187千円							
財源内訳 (千円)	国庫支出金												
	県支出金												
	地方債												
	その他()	3,037	1,140										
一般財源	(0)	3,554	7,047	8,187	8,187	8,187							
人工数	職員	0.55人	0.39人	0.39人	0.39人	0.39人							
	臨時職員等	0.50人	0.05人										
概算人件費	(0千円) 4,865千円	2,932千円	2,847千円	2,847千円	2,847千円	2,847千円							
+ 総事業費	(0千円) 11,456千円	11,119千円	11,034千円	11,034千円	11,034千円	11,034千円							

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。
 平成22年度の()内の数値は、21年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。
 企業会計の財源内訳の一般財源欄は、一般会計繰入金を記載しています。
 平成24年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標	人	-	-	-	-	5,000
	実績		2,790	4,812	4,538		
活動指標	目標	人	-	-	-	-	600
	実績		497	559	536		
活動指標	目標	チーム	-	-	-	-	80
	実績		51	56	71		
考察及び今後の対応方針	生涯スポーツ社会の実現に向け、スポーツ関係団体や地域との連携を密にしイベント参加人数の拡大と事業内容の拡充を図ります。						

6. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見
スポーツ振興事業の選択や、委託事業(新しい公)を増やすことにより、職員の業務時間を減らすことができる。	

7. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

(1) 協働の取組(「新しい公」の推進)		備考欄(工夫・改善等を記載)
協働等は実践していますか 実践している	協働等の主な相手先について 市民公益活動団体等	
協働等の主な形態について(現在および今後の可能性) 委託[業務量の50%以上相当]	協働等の今後の取組について 継続実施	
(2) (現在の事業費の範囲で) 効果を高める方法や工夫等を、さらに図ることができますか 現在の手法が妥当である		
(3) 事業効果を一層高めるため、他の事務事業との連携や統合を図ることができますか 検討の余地がある		
(4) 新たな財源確保や事業に係る負担の見直し等を、さらに図ることができますか 検討の余地がある		
(5) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができますか 検討の余地がある		

8. 今後の事務事業の方向(点検を踏まえた担当室による内部評価)

総合評価(事業の展開方法) 継続(事務改善)	特記事項
(1) 短期的な(平成23年度)事務事業の工夫・改善など	
(2) 「継続(現行)」の理由、中長期的な(平成24年度以降)事務事業の工夫・改善など 今年度の委託事業(新しい公)の成果を踏まえ、スポーツ振興事業の手法及び選択の検討を進める。	

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	1174	(H.22)No.	1174
-----------	------	-----------	------

事務事業名		日中スポーツ友好交流事業			
担当部局名		担当室名		室長名	連絡先
教育委員会事務局		市民スポーツ室		南田耕一	63-7100
新・継	事業期間		根拠法令等		
継続	平成	16年度～	平成	年度	

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
	特別及び企業会計、組合

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本政策	2	豊かな心をはぐむ生涯学習の推進
	施策	2	生涯スポーツ
	小施策	1	スポーツ活動等の充実
重点施策コード			

2. 予算区分

会計区分		事業コード	521501
一般会計		(中事業名)	予算書事業名
款	教育費	日中スポーツ友好交流事業	
項	保健体育費	(小事業名)	
目	保健体育総務費	日中スポーツ友好交流事業	

3. 事務事業の概要

事業概要	
平成16年3月28日、日本国名張市と中華人民共和国蘇州市が友好交流都市提携に調印したことにより、両市間の文化、教育、体育及び経済交流に及ぶが、当面はスポーツ中心(スポーツ少年団)での交流としています。受入、派遣を相互に開催	

めざす効果(事業目的)	
市民一人ひとりが豊かな人間社会と郷土を愛する心情の育成を目指し、スポーツを通じて積極的な活動を推進していくための一環事業として、中国蘇州市とのスポーツ友好交流を実施することにより、国際的な視野を広めさせるとともに、相互理解と友好交流を深めることを目的とします。	

4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成22年度 (実績・決算見込)		平成23年度 (計画・作成時予算額)		現在の実施手法(複数選択可)		
	[事業内容(事業量)・事業費]		[事業内容(事業量)・事業費]				
主な事業の実績・計画	委託料 300千円		9又は12月補正予算計上予定 委託料 300千円		市が直接実施 業務委託(全部・一部)により実施 指定管理 補助金・交付金 その他 ()		
					平成24年度 (計画)	平成25年度 (計画)	平成26年度 (計画)
直接事業費	0千円				委託料 300千円		
財源内訳 (千円)	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他()						
一般財源	(0)	0	0	0	300	0	
人工数	職員	0.10人		0.11人		0.11人	
	臨時職員等						
概算人件費	(0千円)	730千円	803千円	0千円	803千円	0千円	
+ 総事業費	(0千円)	730千円	803千円	0千円	1,103千円	0千円	

概算人件費は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。平成22年度の()内の数値は、21年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。企業会計の財源内訳の一般財源欄は、一般会計繰入金を記載しています。平成24年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標	隔年による受入及び派遣人数	-	-	-	-	20
	実績		6	-	-		
	目標						
	実績						
考察及び今後の対応方針							

6. 事業を取り巻く環境

<p>事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)</p> <p>現在隔年で実施しているが、昨年度日中関係での問題等により実施できず、平成23年度事業の実施に向け調整中である。また他部局事業との統合が図れるか検討を要す。</p>	<p>市民・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------

7. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

(1) 協働の取組(「新しい公」の推進)		備考欄(工夫・改善等を記載)
協働等は実践していますか 実践している	協働等の主な相手先について その他団体	
協働等の主な形態について(現在および今後の可能性) イベント・行事等の共催	協働等の今後の取組について 継続実施	
(2) (現在の事業費の範囲で) 効果を高める方法や工夫等を、さらに図ることができますか 検討の余地がある		
(3) 事業効果を一層高めるため、他の事務事業との連携や統合を図ることができますか 検討の余地がある		
(4) 新たな財源確保や事業に係る負担の見直し等を、さらに図ることができますか 検討の余地がある		
(5) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができますか 検討の余地がある		

8. 今後の事務事業の方向(点検を踏まえた担当室による内部評価)

<p>総合評価(事業の展開方法) 継続(事務改善)</p> <p>(1) 短期的な(平成23年度)事務事業の工夫・改善など</p> <p>(2) 「継続(現行)」の理由、中長期的な(平成24年度以降)事務事業の工夫・改善など 国債交流事業としての他部局での事業との統合等が図れるかどうか検討を要す。</p>	<p>特記事項</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	4081	(H.22)No.	
-----------	------	-----------	--

事務事業名 総合体育館受電設備等改修事業			
担当部局名		担当室名	
教育委員会事務局		市民スポーツ室	
室長名		連絡先	
南田耕一		63-7100	
新・継	事業期間		根拠法令等
新規	平成 23 年度 ~ 平成 23 年度		

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
	特別及び企業会計、組合

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本政策	2	豊かな心をはぐくむ生涯学習の推進
	施策	2	生涯スポーツ
	小施策	2	スポーツ施設等の整備充実
重点施策コード			

2. 予算区分

会計区分		事業コード	522801
一般会計		(中事業名)	予算書事業名
款	教育費	総合体育館受電設備等改修事業	
項	保健体育費	(小事業名)	
目	体育施設費	総合体育館受電設備等改修事業	

3. 事務事業の概要

<p style="text-align: center;">事業概要</p> <p>総合体育館アリーナ照明用リモコン継電リレーの経年老化による更新工事</p>	<p style="text-align: center;">めざす効果(事業目的)</p> <p>経年老化による照明設備の誤作動が回避する。</p>
----------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------

4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成22年度 (実績・決算見込)	平成23年度 (計画・作成時予算額)	現在の実施手法(複数選択可)		
	[事業内容(事業量)・事業費]	[事業内容(事業量)・事業費]	市が直接実施	業務委託(全部・一部)により実施	指定管理
主な事業の実績・計画		工事請負費 総合体育館受電設備改修工事 5,700千円	補助金・交付金	その他 ()	
			平成24年度 (計画)	平成25年度 (計画)	平成26年度 (計画)
直接事業費	0千円	5,700千円	0千円	0千円	0千円
財源内訳 (千円)	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債		5,700		
	その他()				
一般財源	(0) 0	0	0	0	0
人工数	職員	0.21人			
	臨時職員等				
概算人件費	(0千円) 0千円	1,533千円	0千円	0千円	0千円
+ 総事業費	(0千円) 0千円	7,233千円	0千円	0千円	0千円

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。
 平成22年度の()内の数値は、21年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。
 企業会計の財源内訳の一般財源欄は、一般会計繰入金を記載しています。
 平成24年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標	体育施設(総合体育館)利用人数	-	-	-	-	70,000
	実績		60,643	64,659	68,064		
	目標						
	実績						
考察及び今後の対応方針							

6. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見

7. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

(1) 協働の取組(「新しい公」の推進)		備考欄(工夫・改善等を記載)
協働等は実践していますか 実践していない(適当ではない)(へ)	協働等の主な相手先について	
協働等の主な形態について(現在および今後の可能性)	協働等の今後の取組について 市が直接実施	
(2) (現在の事業費の範囲で) 効果を高める方法や工夫等を、さらに図ることができますか 現在の手法が妥当である		
(3) 事業効果を一層高めるため、他の事務事業との連携や統合を図ることができますか 現在の手法が妥当であり、連携や統合は困難である		
(4) 新たな財源確保や事業に係る負担の見直し等を、さらに図ることができますか 新たな財源確保や事業に係る負担の見直しは困難である		
(5) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができますか 困難である		

8. 今後の事務事業の方向(点検を踏まえた担当室による内部評価)

総合評価(事業の展開方法) 平成23年度事業完了予定	特記事項
(1) 短期的な(平成23年度)事務事業の工夫・改善など	
(2) 「継続(現行)」の理由、中長期的な(平成24年度以降)事務事業の工夫・改善など	

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	4082	(H.22)No.	
-----------	------	-----------	--

事務事業名		市民プール改修事業	
担当部局名	担当室名	室長名	連絡先
教育委員会事務局	市民スポーツ室	南田耕一	63-7100
新・継	事業期間	根拠法令等	
新規	平成 23 年度 ~ 平成 23 年度		

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
	特別及び企業会計、組合

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本政策	2	豊かな心をはぐむ生涯学習の推進
	施策	2	生涯スポーツ
	小施策	2	スポーツ施設等の整備充実
重点施策コード			

2. 予算区分

会計区分	事業コード	522901
	(中事業名)	予算書事業名
款	教育費	市民プール改修事業
項	保健体育費	(小事業名)
目	体育施設費	市民プール改修事業

3. 事務事業の概要

事業概要	
市民プール(50Mプール)は、漏水により平成21年度より休場している。当該プールは、昭和56年7月竣工から30年の経年による老化のため、抜本的に底板及び排水ピット改修、ろ過循環配管と排水管等を改修し機能回復させる必要がある。	

めざす効果(事業目的)
必要最小限の経費で最大の効果をあげ、来夏(平成24年)の50Mプールの開場を目指す。

4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成22年度 (実績・決算見込)	平成23年度 (計画・作成時予算額)	現在の実施手法(複数選択可)		
	[事業内容(事業量)・事業費]	[事業内容(事業量)・事業費]	市が直接実施	業務委託(全部・一部)により実施	指定管理
主な事業の実績・計画		改修設計業務委託 委託料 1,736千円 市民プール改修工事 工事請負費 50,700千円 工事監理業務委託 委託料 1,264千円	補助金・交付金		
直接事業費	0千円	53,700千円	0千円	0千円	0千円
財源内訳(千円)			平成24年度 (計画)	平成25年度 (計画)	平成26年度 (計画)
国庫支出金					
県支出金					
地方債		17,900			
その他()		35,800			
一般財源	(0) 0	0	0	0	0
人工数		0.21人			
職員					
臨時職員等					
概算人件費	(0千円) 0千円	1,533千円	0千円	0千円	0千円
+ 総事業費	(0千円) 0千円	55,233千円	0千円	0千円	0千円

概算人件費は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。平成22年度の()内の数値は、21年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。企業会計の財源内訳の一般財源欄は、一般会計繰入金を記載しています。平成24年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標	市民プール利用人数	-	-	-	-	10,000
	実績		8,964	6,370	7,214		
	目標						
	実績						
考察及び今後の対応方針							

6. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見

7. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

(1) 協働の取組(「新しい公」の推進)		備考欄(工夫・改善等を記載)
協働等は実践していますか 実践していない(適当ではない)(へ)	協働等の主な相手先について	
協働等の主な形態について(現在および今後の可能性)	協働等の今後の取組について 市が直接実施	
(2) (現在の事業費の範囲で) 効果を高める方法や工夫等を、さらに図ることができますか 現在の手法が妥当である		
(3) 事業効果を一層高めるため、他の事務事業との連携や統合を図ることができますか 現在の手法が妥当であり、連携や統合は困難である		
(4) 新たな財源確保や事業に係る負担の見直し等を、さらに図ることができますか 新たな財源確保や事業に係る負担の見直しは困難である		
(5) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができますか 困難である		

8. 今後の事務事業の方向(点検を踏まえた担当室による内部評価)

総合評価(事業の展開方法) 平成23年度事業完了予定	特記事項
(1) 短期的な(平成23年度)事務事業の工夫・改善など	
(2) 「継続(現行)」の理由、中長期的な(平成24年度以降)事務事業の工夫・改善など	

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	5022	(H.22)No.	5022
-----------	------	-----------	------

事務事業名		勤労者福祉会館費			
担当部局名		担当室名		室長名	連絡先
教育委員会事務局		市民スポーツ室		南田耕一	63-7100
新・継	事業期間		根拠法令等		
継続	平成	年度～平成	年度		

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
	特別及び企業会計、組合

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	5	自立を支える地域福祉の充実
	施策	5	雇用
	小施策	2	労働環境の充実
重点施策コード			

2. 予算区分

会計区分		事業コード	365001
一般会計		(中事業名)	予算書事業名
款	商工費	勤労者福祉会館費	
項	商工費	(小事業名)	
目	勤労者福祉会館費	勤労者福祉会館費	

3. 事務事業の概要

事業概要	
名張市勤労者福祉会館の施設管理にかかる費用 指定管理者制度による指定管理料及び修繕費	

めざす効果(事業目的)	
効率的かつ円滑な施設運営及び利用者サービスの向上を図ることができる。	

4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	平成22年度 (実績・決算見込)	平成23年度 (計画・作成時予算額)	現在の実施手法(複数選択可)		
	[事業内容(事業量)・事業費]	[事業内容(事業量)・事業費]	市が直接実施	業務委託(全部・一部)により実施	指定管理
			補助金・交付金	その他()	
			平成24年度 (計画)	平成25年度 (計画)	平成26年度 (計画)
	勤労者福祉会館内外の修繕 修繕料 0千円	勤労者福祉会館内外の修繕 修繕料 200千円	勤労者福祉会館 内外の修繕料 200千円	勤労者福祉会館 内外の修繕料 200千円	勤労者福祉会館 内外の修繕料 200千円
	勤労者福祉会館管理運営業務 委託(指定管理) 委託料 300千円	勤労者福祉会館管理運営業務 委託(指定管理) 委託料 300千円	勤労者福祉会館 (指定管理)業務 委託料 300千円	勤労者福祉会館 (指定管理)業務 委託料 300千円	勤労者福祉会館 (指定管理)業務 委託料 300千円
直接事業費	300千円	500千円	500千円	500千円	500千円
財源内訳 (千円)					
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 300	500	500	500	500
人工数					
職員	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人
臨時職員等					
概算人件費	(0千円) 730千円	730千円	730千円	730千円	730千円
+ 総事業費	(0千円) 1,030千円	1,230千円	1,230千円	1,230千円	1,230千円

概算人件費は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。
平成22年度の()内の数値は、21年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。
企業会計の財源内訳の一般財源欄は、一般会計繰入金を記載しています。
平成24年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標	年間施設利用人数	-	-	-	-	28,000
	実績		24,804	27,026	25,228		
	目標						
	実績						
	目標						
	実績						
考察及び今後の対応方針							

6. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見
施設の老朽化に伴い、指定管理外の運営上必要な改修工事が増えてくる。	

7. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

(1) 協働の取組(「新しい公」の推進)		備考欄(工夫・改善等を記載)
協働等は実践していますか 実践している	協働等の主な相手先について 市民公益活動団体等	
協働等の主な形態について(現在および今後の可能性) 委託[業務量の50%以上相当]	協働等の今後の取組について 継続実施	
(2) (現在の事業費の範囲で)効果を高める方法や工夫等を、さらに図ることができますか 現在の手法が妥当である		
(3) 事業効果を一層高めるため、他の事務事業との連携や統合を図ることができますか 検討の余地がある		
(4) 新たな財源確保や事業に係る負担の見直し等を、さらに図ることができますか 検討の余地がある		
(5) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができますか 検討の余地がある		

8. 今後の事務事業の方向(点検を踏まえた担当室による内部評価)

総合評価(事業の展開方法)	特記事項
継続(現行)	
(1) 短期的な(平成23年度)事務事業の工夫・改善など	
(2) 「継続(現行)」の理由、中長期的な(平成24年度以降)事務事業の工夫・改善など	
体育施設(総合体育館他)の指定管理との効率的な継続	

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	5047	(H.22)No.	5047
-----------	------	-----------	------

事務事業名		武道交流館いきいき管理費			
担当部局名		担当室名		室長名	連絡先
教育委員会事務局		市民スポーツ室		南田耕一	63-7100
新・継	事業期間		根拠法令等		
継続	平成	年度～	平成	年度	

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
特別及び企業会計、組合	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本政策	2	豊かな心をはぐくむ生涯学習の推進
	施策	2	生涯スポーツ
	小施策	2	スポーツ施設等の整備充実
重点施策コード			

2. 予算区分

会計区分		事業コード	507003
一般会計		(中事業名)	予算書事業名
款	教育費	武道交流館いきいき管理費	
項	社会教育費	(小事業名)	
目	社会教育施設費	武道交流館いきいき管理費	

3. 事務事業の概要

事業概要	
指定管理者による名張市武道交流館いきいきの管理・運営及び施設の維持修繕	

めざす効果(事業目的)	
武道関係者(少年を含む)及び一般市民の心身の鍛錬・競技力の向上や、施設を利用する市民のスポーツ活動を通じて、利用者相互のコミュニティーの醸成を図りスポーツ振興に寄与する。また、さまざまな生涯学習等の活動拠点としての役割を果たすことができる。	

4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成22年度 (実績・決算見込)	平成23年度 (計画・作成時予算額)	現在の実施手法(複数選択可)				
	[事業内容(事業量)・事業費]	[事業内容(事業量)・事業費]	平成24年度 (計画)	平成25年度 (計画)	平成26年度 (計画)		
主な事業の実績・計画		施設維持管理修繕 修繕料 500千円	修繕料 500千円 通信運搬費 51千円 指定管理委託料 12,000千円 使用料及び賃借料 71千円	修繕料 500千円 通信運搬費 51千円 指定管理委託料 12,000千円 使用料及び賃借料 121千円	修繕料 500千円 通信運搬費 51千円 指定管理委託料 12,000千円 使用料及び賃借料 121千円		
		インターネット使用 通信運搬費 51千円					
		施設管理運営業務委託 指定管理委託料 12,000千円					
	施設予約管理システム電算機器使用 使用料及び賃借料 71千円	施設管理運営業務委託 指定管理委託料 12,000千円					
	施設予約管理システム電算機器使用 使用料及び賃借料 121千円	施設予約管理システム電算機器使用 使用料及び賃借料 121千円					
直接事業費	12,071千円	12,672千円	12,672千円	12,672千円	12,672千円		
財源内訳(千円)							
国庫支出金							
県支出金							
地方債							
その他()	64	64					
一般財源	(0) 12,007	12,608	12,672	12,672	12,672		
人工数							
職員	0.40人	0.24人	0.24人	0.24人	0.24人		
臨時職員等							
概算人件費	(0千円) 2,920千円	1,752千円	1,752千円	1,752千円	1,752千円		
+ 総事業費	(0千円) 14,991千円	14,424千円	14,424千円	14,424千円	14,424千円		

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。
 平成22年度の()内の数値は、21年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。
 企業会計の財源内訳の一般財源欄は、一般会計繰入金を記載しています。
 平成24年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

5. 主な事業指標と成果

事業指標名			単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標	年間施設利用人数	人	-	-	-	-	100,000
	実績			95,585	93,481	88,690		
成果指標	目標	週に1回以上スポーツに親しんでいる市民の割合	%	-	-	-	-	40.0
	実績			36.5	35.5	39.8		
考察及び今後の対応方針								

6. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見
施設の管理だけでなく、利用率を高める工夫等検討する必要がある。	

7. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

(1) 協働の取組(「新しい公」の推進)		備考欄(工夫・改善等を記載)
協働等は実践していますか 実践している	協働等の主な相手先について 事業者	
協働等の主な形態について(現在および今後の可能性) 委託[業務量の50%以上相当]	協働等の今後の取組について 継続実施	
(2) (現在の事業費の範囲で) 効果を高める方法や工夫等を、さらに図ることができますか 現在の手法が妥当である		
(3) 事業効果を一層高めるため、他の事務事業との連携や統合を図ることができますか 検討の余地がある		
(4) 新たな財源確保や事業に係る負担の見直し等を、さらに図ることができますか 検討の余地がある		
(5) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができますか 検討の余地がある		

8. 今後の事務事業の方向(点検を踏まえた担当室による内部評価)

総合評価(事業の展開方法)	特記事項
継続(事務改善)	
(1) 短期的な(平成23年度)事務事業の工夫・改善など	
(2) 「継続(現行)」の理由、中長期的な(平成24年度以降)事務事業の工夫・改善など 自主事業等施設利用促進に向けた工夫が不可欠である。	

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	5050	(H.22)No.	5050
-----------	------	-----------	------

事務事業名		体育施設管理費	
担当部局名	担当室名	室長名	連絡先
教育委員会事務局	市民スポーツ室	南田耕一	63-7100
新・継	事業期間	根拠法令等	
継続	平成 21 年度 ~ 平成 23 年度		

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
	特別及び企業会計、組合

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本政策	2	豊かな心をはぐむ生涯学習の推進
	施策	2	生涯スポーツ
	小施策	2	スポーツ施設等の整備充実
重点施策コード			

2. 予算区分

会計区分	事業コード	522001
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款	教育費	体育施設管理費
項	保健体育費	(小事業名)
目	体育施設費	体育施設管理費

3. 事務事業の概要

事業概要	
名張市体育施設指定管理料、体育施設の高額営繕費用、学校開放事業にかかる修繕費用。	

めざす効果(事業目的)
総合体育館の円滑化運営、利用者へのサービス、施設の安全管理を図っている。

4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成22年度 (実績・決算見込)		平成23年度 (計画・作成時予算額)		現在の実施手法(複数選択可)		
	[事業内容(事業量)・事業費]	[事業内容(事業量)・事業費]	[事業内容(事業量)・事業費]	[事業内容(事業量)・事業費]	市が直接実施	業務委託(全部・一部)により実施	指定管理
主な事業の実績・計画	<H21繰越分> 施設営繕工事費 2,819千円		総合体育館修繕費 500千円 インターネット使用料 51千円 体育施設管理運営業務 なばり総合型スポーツクラブ 31,200千円 体育館空調設備リース 4,196千円 公共予約パソコンリース 121千円		業務委託(全部・一部)により実施		
	<H22間年分> 総合体育館修繕費 246千円 体育施設管理運営業務 なばり総合型スポーツクラブ 30,943千円 体育館空調設備リース 4,196千円 公共予約パソコンリース 71千円 工事請負 3,297千円 備品購入費 545千円		総合体育館修繕費 500千円 インターネット使用料 51千円 体育施設管理運営業務 なばり総合型スポーツクラブ 31,200千円 体育館空調設備リース 4,196千円 公共予約パソコンリース 121千円 工事請負 2,220千円		指定管理	補助金・交付金	その他 ()
直接事業費	(2,819千円) 39,298千円		38,288千円		平成24年度(計画)	平成25年度(計画)	平成26年度(計画)
財源内訳(千円)	国庫支出金 (2,819)				総合体育館修繕費 500千円、インターネット使用料51千円、体育施設管理運営業務委託料31,200千円、体育館空調設備リース4,196千円、公共予約パソコンリース121千円、工事請負2,220千円	総合体育館修繕費 500千円、インターネット使用料51千円、体育施設管理運営業務委託料31,200千円、体育館空調設備リース4,196千円、公共予約パソコンリース121千円、工事請負2,220千円	総合体育館修繕費 500千円、インターネット使用料51千円、体育施設管理運営業務委託料31,200千円、体育館空調設備リース4,196千円、公共予約パソコンリース121千円、工事請負2,220千円
	地方債						
	その他()		250				
	一般財源	(0) 39,298	38,038		38,288	38,288	38,288
人工数	職員 0.60人		0.37人		0.37人	0.37人	0.37人
	臨時職員等 0.25人						
概算人件費	(0千円) 4,805千円		2,701千円		2,701千円	2,701千円	2,701千円
+ 総事業費	(2,819千円) 44,103千円		40,989千円		40,989千円	40,989千円	40,989千円

概算人件費は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。平成22年度の()内の数値は、21年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。企業会計の財源内訳の一般財源欄は、一般会計繰入金を記載しています。平成24年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標	年間体育施設利用人数	-	-	-	-	200,000
	実績		188,419	186,524	189,444		
成果指標	目標	週に1回以上スポーツに親しんでいる市民の割合	-	-	-	-	40.0
	実績		36.5	37.5	39.8		
考察及び今後の対応方針		なばり総合型地域スポーツクラブの独自事業等により、ニーズに対応した教室開催と施設利用者の拡大を図りつつ、スポーツに親しむ市民の割合を向上させる					

6. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見
指定管理外の大規模営繕など、管理運営上必要な改修工事が増えてきている。	

7. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

(1) 協働の取組(「新しい公」の推進)		備考欄(工夫・改善等を記載)
協働等は実践していますか 実践している	協働等の主な相手先について 市民公益活動団体等	
協働等の主な形態について(現在および今後の可能性) 委託[業務量の50%以上相当]	協働等の今後の取組について 継続実施	
(2) (現在の事業費の範囲で) 効果を高める方法や工夫等を、さらに図ることができますか 検討の余地がある		
(3) 事業効果を一層高めるため、他の事務事業との連携や統合を図ることができますか 検討の余地がある		
(4) 新たな財源確保や事業に係る負担の見直し等を、さらに図ることができますか 検討の余地がある		
(5) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができますか 検討の余地がある		

8. 今後の事務事業の方向(点検を踏まえた担当室による内部評価)

総合評価(事業の展開方法)	特記事項
継続(現行)	
(1) 短期的な(平成23年度)事務事業の工夫・改善など	
(2) 「継続(現行)」の理由、中長期的な(平成24年度以降)事務事業の工夫・改善など 体育施設の老朽化に伴い、指定管理費に含まれない大規模改修に係る財源措置が必要となっている。	

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	6120	(H.22)No.	6120
-----------	------	-----------	------

事務事業名 保健体育総務一般経費			
担当部局名	担当室名	室長名	連絡先
教育委員会事務局	市民スポーツ室	南田耕一	63-7100
新・継	事業期間	根拠法令等	
継続	平成 年度 ~ 平成 年度		

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
特別及び企業会計、組合	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本政策	2	豊かな心をはぐむ生涯学習の推進
	施策	2	生涯スポーツ
	小施策	1	スポーツ活動等の充実
重点施策コード			

2. 予算区分

会計区分		事業コード	520501
一般会計		(中事業名)	予算書事業名
款	教育費	保健体育総務費	
項	保健体育費	(小事業名)	
目	保健体育総務費	保健体育総務一般経費	

3. 事務事業の概要

事業概要	
<p>条例に基づくスポーツ振興審議会委員ならびに体育指導委員の報酬ならびに旅費等。 各種研修会負担、事務消耗品、学校開放にかかる事業費 等</p>	

めざす効果(事業目的)
<p>スポーツ・レクリエーション活動の普及と、円滑な運営及び市民の健康増進を図ります。</p>

4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成22年度 (実績・決算見込)		平成23年度 (計画・作成時予算額)		現在の実施手法(複数選択可)			
	[事業内容(事業量)・事業費]		[事業内容(事業量)・事業費]		市が直接実施	業務委託(全部・一部)により実施	指定管理	
主な事業の実績・計画	報酬		報酬		補助金・交付金			
	体育指導委員	2,254千円	スポーツ振興審議会	210千円	その他 ()			
	報償費		体育指導委員	1,890千円				
	激励金	731千円	報償費					
	学校開放事業	110千円	激励金	490千円				
	旅費	326千円	学校開放事業	110千円				
	消耗品費	446千円	旅費	389千円	平成24年度 (計画)	平成25年度 (計画)	平成26年度 (計画)	
	印刷製本費	24千円	消耗品費	450千円	報酬2,100千円、報償費600千円、旅費389千円、消耗品費450千円、印刷製本費30千円、修繕費1,000千円、手数料21千円、委託料13千円、原材料費140千円、負担金410千円	報酬2,100千円、報償費600千円、旅費389千円、消耗品費450千円、印刷製本費30千円、修繕費1,000千円、手数料21千円、委託料13千円、原材料費140千円、負担金410千円	報酬2,100千円、報償費600千円、旅費389千円、消耗品費450千円、印刷製本費30千円、修繕費1,000千円、手数料21千円、委託料13千円、原材料費140千円、負担金410千円	
	修繕費	791千円	印刷製本費	30千円				
	通信運搬費	110千円	修繕費	1,000千円				
	手数料	26千円	手数料	21千円				
	委託料	39千円	委託料	13千円				
	使用料	11千円	原材料費	140千円				
	原材料費	66千円	負担金	410千円				
	負担金	446千円						
直接事業費	5,380千円	5,153千円	5,153千円	5,153千円	5,153千円	5,153千円		
財源内訳(千円)								
国庫支出金								
県支出金								
地方債								
その他()		3,000						
一般財源	(0)	5,380	2,153	5,153	5,153	5,153	5,153	
人工数								
職員	0.75人	0.34人	0.34人	0.34人	0.34人	0.34人	0.34人	
臨時職員等	0.25人	0.05人						
概算人件費	(0千円) 5,900千円	2,567千円	2,482千円	2,482千円	2,482千円	2,482千円		
+ 総事業費	(0千円) 11,280千円	7,720千円	7,635千円	7,635千円	7,635千円	7,635千円		

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。
平成22年度の()内の数値は、21年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。
企業会計の財源内訳の一般財源欄は、一般会計繰入金を記載しています。
平成24年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標	人	-	-	-	-	150,000
	実績		145,672	144,510	144,072		
活動指標	目標	人	-	-	-	-	200
	実績		41	103	182		
	目標						
	実績						
考察及び今後の対応方針							

6. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見
「名張市スポーツ振興計画」の後期計画の見直しが必要となっている。	老朽化が進む体育施設の整備拡充について、財源等を考慮しつつ年次的な改修計画が必要。

7. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

(1) 協働の取組(「新しい公」の推進)		備考欄(工夫・改善等を記載)
協働等は実践していますか 実践している	協働等の主な相手先について 市民公益活動団体等	
協働等の主な形態について(現在および今後の可能性) 実行委員会・協議会設置	協働等の今後の取組について 継続実施	
(2) (現在の事業費の範囲で) 効果を高める方法や工夫等を、さらに図ることができますか 現在の手法が妥当である		
(3) 事業効果を一層高めるため、他の事務事業との連携や統合を図ることができますか 検討の余地がある		
(4) 新たな財源確保や事業に係る負担の見直し等を、さらに図ることができますか 検討の余地がある		
(5) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができますか 検討の余地がある		

8. 今後の事務事業の方向(点検を踏まえた担当室による内部評価)

総合評価(事業の展開方法)	特記事項
継続(事務改善)	
(1) 短期的な(平成23年度)事務事業の工夫・改善など	
(2) 「継続(現行)」の理由、中長期的な(平成24年度以降)事務事業の工夫・改善など 体育指導委員の自主事業やスポーツ振興事業の見直しによって、総事業費が変動することとなるため再検証が必要。	